



日向神話の伝承地である「高千穂町」「日之影町」「延岡市」「日向市」の関係機関が、この伝承を観光に活かそうと組織された協議会です。
この協議会では日向神話に秘められた魅力を楽しくわかりやすくお伝えするとともに、各地域の体験やグルメ等のPR活動に取り組んでいます。

高千穂町役場 企画観光課
高千穂町大字三田井13 ☎ 0982-73-1212

一般社団法人 高千穂町観光協会
高千穂町大字三田井809-1 ☎ 0982-73-1213

日之影町役場 地域振興課
日之影町大字岩井川3398-1 ☎ 0982-87-3910

日之影町観光協会
日之影町大字岩井川3398-1 ☎ 0982-78-1021

延岡市役所 観光戦略課
延岡市東本小路2番地1 ☎ 0982-34-7833

一般社団法人 延岡観光協会
延岡市幸町2丁目125 ココレッタ延岡 2F ☎ 0982-29-2155

延岡商工会議所
延岡市中央通3-5-1 ☎ 0982-33-6666

日向市役所 観光交流課
日向市本町10-5 ☎ 0982-52-2111

一般社団法人 日向市観光協会
日向市原町1-2-1-101 ☎ 0982-55-0235

フェイスブックより情報発信中！

スピリチュアルひむか観光協議会公式フェイスブックページ
神旅 - ひむかパワースポット巡り

スピリチュアルひむか

検索



高千穂

日之影

延岡

日向

御朱印めぐり

宮崎県北

天孫降臨の地を巡る旅

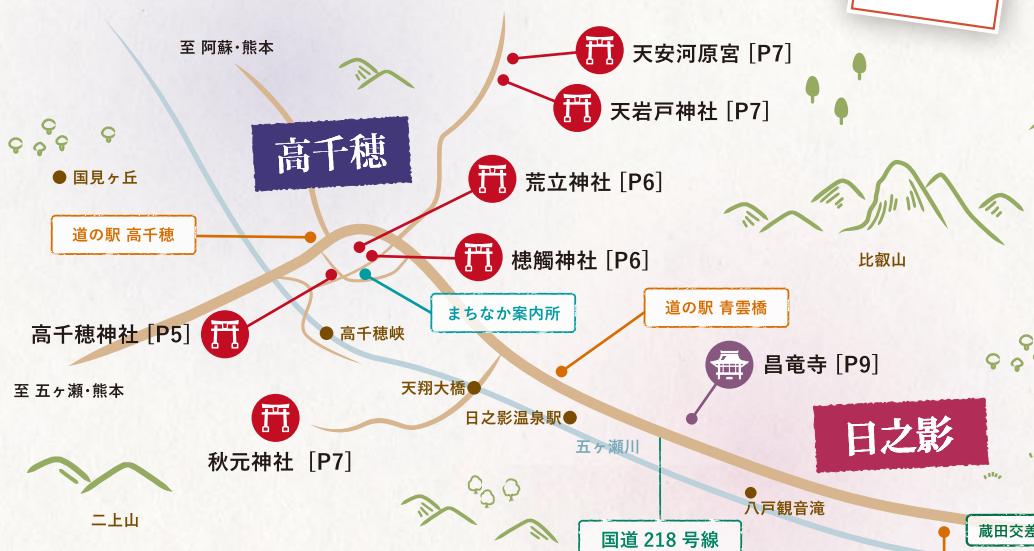


てんそんこうりん たかちは 天孫降臨の地 高千穂

熊本県との境に位置する高千穂町は、古事記ではニニギノミコトが高天原(たかまがはら)から舞い降りた「天孫降臨の地」と伝えられ、町のいたるところに神話や伝説の舞台となった場所があります。まさに現在の日本はこの場所から始まったといえるのではないでしょうか。



誕生



神技が息づく手仕事の里 日之影

日之影町では日常生活から生まれた「わら細工」や「竹細工」が盛んで、道具としての機能性だけでなく、芸術性も備わっています。それはまさに「神技」。神様はこの地を通りながら、その技を生み出すことができる「知恵」を与え、人の手に神の技術を授けてくれたのではないのでしょうか。



伝承

のべおか
出逢いの聖地 延岡

延岡の街の中心部にある標高251mの愛宕山は、古くは「笠沙岬(かささのみさき)」と呼ばれていました。海上に囲まれて岬であったその昔、天孫ニニギノミコトとコノハナサクヤヒメがこの場所で出会い結ばれたという、まさに「出逢いの聖地」なのです。



出逢

神話ロマン溢れる宮崎県北のスピリチュアル観光スポットに注目しよう。



高千穂に天孫「ニニギノミコト」が降り立ち、深い山奥に日の光が差し込む日之影で人々に生きる知恵や技を伝え、そして延岡でコノハナサクヤヒメと出会い、笠沙岬(かささのみさき)で結婚し、海幸彦・山幸彦が誕生しました。

その後、子孫である神武天皇が日向の美々津より東征へ出発したという神話(お舟出)が息づいています。



神武天皇
お舟出の地 日向
ひゅうが

後の神武天皇であるカムヤマトイハレヒコノミコトは、「どうもこの土地は国を治めるにはあまりにも西により過ぎている。東方にはもっと良い土地があるというから、東に向けて舟出しよう。」と決心し美々津より旅立ちました。



神武天皇が東征へ向け
旅立った地

スピリチュアルひむかエリアの

❖ 御朱印めぐり制作にあたって ❖

現代では、御朱印をスタンプラー的な感覚で収集する人も多くなりましたが、本来の目的を理解して、神社やお寺を神聖な心で参拝してもらうとともに、宮崎県北部地域に残る神話や伝説に触れ、それにもつわる魅力的なスポットにも足を運んでいただければと思いパンフレットを制作しました。できれば、何度も何度も巡っていただき、「スピリチュアルひむかエリア」という大きな御朱印帳に、みなさんの「足跡」という名の印をたくさん残してもらえばと思います。

❖ 御朱印とは ❖

寺社仏閣参拝の証としてその寺社名や印を頂くものです。朱印の形はさまざまですが、元々は仏教において写経を納めた際の「納経帳」でした。いわば御神体や御本尊の分身という意味合いも含まれているため、参拝記念はもとより、その価値を十分理解することが重要です。

近年では観音三十三札所や四国八十八ヶ所を巡礼し、お参りする度に「御判」を頂くことから御朱印を集める参拝者が増えています。



資料提供：今山大師 野中玄雄 住職

四国八十八ヶ所巡りの納経帳（御朱印帳）
「重ね印」で一面が真っ赤になり、朱肉で次第に重さが増していく。

❖ 御朱印を頂く時の手順 ❖

1 御朱印帳を準備する

御朱印帳は高千穂神社や、天岩戸神社をはじめ、大きな文具店などで購入できます。



2 訪れた寺社仏閣を心をこめて参拝する

御朱印は、寺社仏閣参拝の証。
まずはしっかりお参りをしましょう。



3 神職・住職に御朱印を頂けるか尋ねる

お参り、法要等で頂くことが出来ない場合もあるので無理にお願いしないこと。また、頂いている間は失礼のないように心静かに待ちましょう。



4 御朱印料を納める

御朱印料が必要な寺社では、お釣りがないように心掛け納めましょう。



5 御朱印を頂いたらお礼を述べる

御朱印帳は大切なものです。帰ったら神棚や仏壇に大事に納めておきます。そういうった場所が自宅がない場合は粗末にならないように保管しましょう。

Pick up! Spot



国的重要無形民俗文化財
「高千穂の夜神楽」を体感



拝観料 1人 700円
※小学生まで無料

夜神楽のお問合せ
一般社団法人
高千穂町観光協会
0982-73-1213

神話や伝説とともに、五穀豊穫を願う村祭りとして受け継がれてきたものが神楽です。天岩戸開きなど33の演目があり、里神楽は11月から2月の間に各集落で奉納されます。さらに夜神楽の代表的な4演目をピックアップしたダイジェスト版ともいえる「高千穂神楽」は、毎日、午後8時から高千穂神社の神楽殿にて奉納されています。



約1900年前の垂仁(すいにん)
天皇時代に創建。高千穂郷八十八社
の総社で、神社本殿と所蔵品の鉄造狛
犬一対は国の重要文化財に指定されて
います。主祭神は高千穂皇神と十社大明
神で、特に農産業・厄祓・縁結びの神として
広く信仰を集めています。



❖ 高千穂神社 ❖

TAKACHIHO JINJA SHRINE



高千穂郷
八十八社の総社

▲高千穂神社の御朱印帳 1,300円(御朱印料含む)。
表面は高千穂神社、裏面は高千穂の観光名所がデザインされています。

5

0982-72-2413 高千穂町大字三田井1037

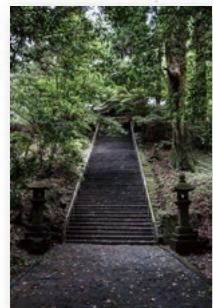
6



❖ 梶觸神社 ❖

KUSHIFURU JINJA SHRINE

天孫降臨の地として伝えら
れる梶觸の峯に鎮座する神
社。古事記の一文に「筑紫日
向高千穂之久土布流多気に
天り坐しき」と書かれており、
古くは「梶觸の峯」を御神体と
してお祀りしていたが、1694
年に社殿を建立しました。



▲天へと続くような階段が
続く参道。



0982-72-2413(高千穂神社)
高千穂町大字三田井713



境内には土俵があり相撲
発祥の場所ともいわ
れています。御朱
印は高千穂神
社にて頂くこ
ができます。



「武神」として
多くの信仰を
集める

瓊々杵尊(ニニギノミコト)が天照大御神(ア
マテラスオオミカミ)の命を受けてこの國に降臨さ
れる途中で天孫一行の道案内をされた猿田彦命(サ
ルタヒコノミコト)と天鈿女命(アメノウ
ズメノミコト)が結婚して暮らした地と伝え
られています。切り出したばかりの荒木を利用
して急いで宮居を造ったため、荒立宮と名
付けられたといわれています。



❖ 荒立神社 ❖

ARATATE JINJA SHRINE



お忍びで訪れる
有名人も多い



▲御朱印は宮司が社務所に居る場合のみ可能。
不在時は御朱印札をもらうことができます。

▲猿板木(sarabannya)
7回ぐくと願いが叶うと言われてお
り、干支の猿をかたどった「猿板木」
が設置されました。他にも七福
寿板木、未来板木などがあります。

6

天岩戸神社

AMANOIWATO JINJA SHRINE

天岩戸伝説
縁の神社

川の対岸にある天岩戸を御神体とするため、拝殿のみの造りとなっています。社務所に申込めば、御神体を直接拝観できる「遙拝所(ようはいじょ)」に案内してもらえます。岩戸川をはさんで西本宮と東本宮が鎮座し、両社とも天照大御神(アマテラスオオミカミ)が御祭神として祀られています。



▲天岩戸神社の社務所にて天安河原宮の御朱印も頂けます。



Pick up! Spot



高千穂峡



ハートの石
見つけられるかな?

その昔、阿蘇火山活動の時に噴出した火碎流が、五ヶ瀬川に沿って帯状に流れ出し、急激に冷却されたためにできた、すばらしい柱状節理(ちゅうじょうせつり)の懸崖となった峡谷で、国の名勝・天然記念物に指定されています。



天安河原宮

AMANOYASUGAWARAGU SHRINE

天岩戸神社西本宮から徒歩で約10分、天照大御神(アマテラスオオミカミ)が岩戸にお隠れになった際、八百万(やおよろず)の神

がこの河原に集まり神議されたと伝えられる大洞窟。別名「仰慕ケ窟(ぎょうぼがいわや)」とも呼ばれています。以前は社のみがあり信仰の対象となっていました。祈願を行う人たちの手によって石が積まれていくようになり、神秘的な風景が広がっています。



八百万の
神々が
集う場所



0982-74-8239 高千穂町大字岩戸1073-1



高千穂観光のお問合せ

一般社団法人 高千穂町観光協会
0982-73-1213

標高513mで、雲海の名所として有名な国見ヶ丘は、阿蘇五岳や祖母連山などの、大パノラマが楽しめる絶景スポットです。雲海の見頃は秋の早朝で、さらに快晴無風の冷え込んだ日に見ることができ、高千穂盆地や、とりまく山々を霧が覆い隠し、まるで墨絵のような世界が広がります。



秋元神社

AKIMOTO JINJA SHRINE

◆参拝者直筆
(御朱印有り)



◆神社境内には、秋元の山水が流れ落ち御神水として祀られています。

建磐龍命(タテイワタツノミコト)が諸塙大白中山腹に創建し、1683年現在地に創立したと伝えられます。1873年に「秋元太子大明神」を「秋元神社」と改称。拝殿が鬼門(北東)を向いていることから大きなパワーが宿ると言われています。



鬼門を向く
国家鎮護の神

▲普段は無人のため、御朱印箱があり自分で印をつく。念のため筆ペンなどは準備して行くと安心。



0982-72-3031



古代の人々が神秘の力が宿る石として、お守りや魔除けとして大切に身に付けていた勾玉や、神楽の神域を囲む彫り物(えりもの)を作る体験ができます。

体験メニューのお問合せ

一般社団法人 高千穂町観光協会
まちなか案内所
0982-72-3031

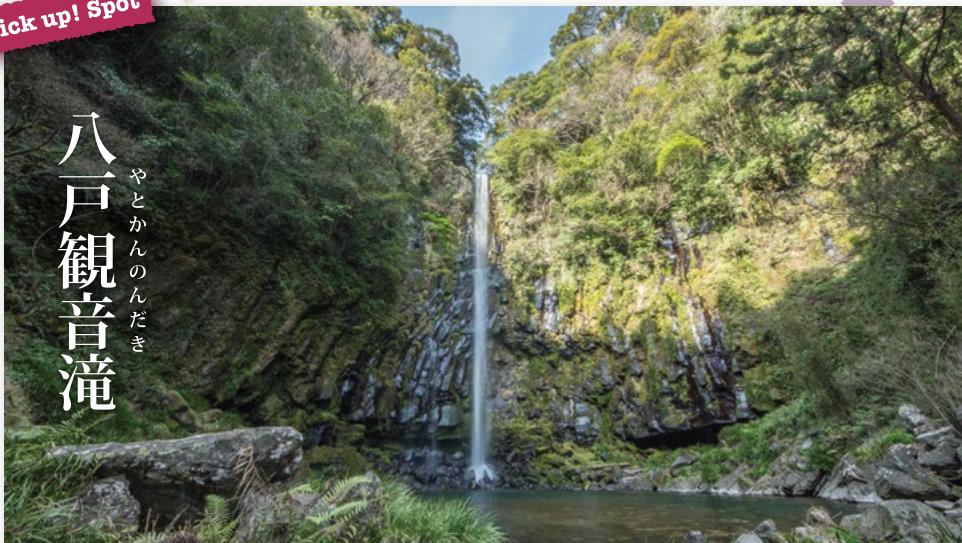


まがたま
彫り物づくり

まがたま
玉づくり

八戸観音滝

や
と
か
ん
の
ん
だ
き



高さ45mからまっすぐに落ちる凛とした姿で、その規律正しく清らかな姿に悟りを見出し、滝行をする修行場としても知られています。滝の左岸に巨大な洞穴があり、ここに昌竜寺の十世法田長昌住職が1823年に聖観世音菩薩像を奉安し観音堂と呼ばれるようになりました。洞穴にはほかに如意輪観世音菩薩・子安観音菩薩の二体が奉安され、女人の守護菩薩として厚く信仰されています。



❖ 雲峰山 昌竜寺 ❖

UMPOUZAN SHORYUJI TEMPLE



九州四十九院
薬師靈場



◀監物堂(けんもつどう)

延岡用水の恩人である藤江監物(ふじえけんもつ)親子が「不動明王の生まれ変わり」と慕われ祀られています。また天井には、牧野藩時代の延岡城書院の遺構で天井絵が保存されています。

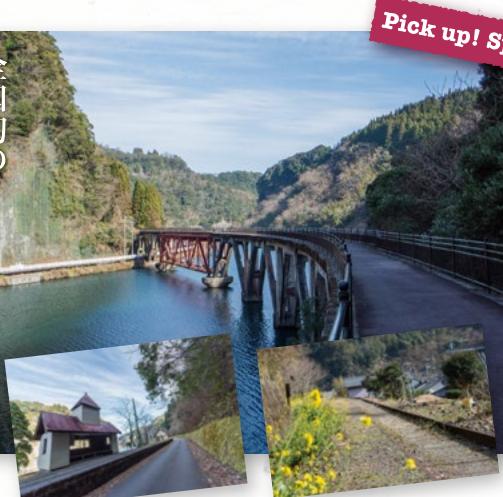


0982-88-1327 日之影町大字七折舟ノ尾2369-1

豊かな自然に囲まれ、癒し効果が科学的に実証されている「森林セラピー」を体験できる場所として日本で最も早く登録されており、専門のガイド・セラピストのアシストで6つのコースを楽しむことができます。



全国初の 森林セラピー基地



森林セラピーに関するお問合せ

■ 日之影町観光協会
☎ 0982-78-1021

■ 日之影町役場地域振興課
☎ 0982-87-3910

■ 道の駅 青雲橋
☎ 0982-87-2491
日之影町大字七折8705-12
物産販売所 8:00~18:30
レストラン・喫茶・軽食 10:00~16:00



《 神が伝えた技 》

日常生活から生まれたわら細工や竹細工が盛んで、機能性だけでなく美術性も高い作品を生み出す技術は、まさに“神技”

故 廣島一夫さんの竹細工はアメリカ・スミソニアン自然史博物館に約100点の作品が収蔵されているほど。

竹細工



わら細工たくぼ 職人 甲斐 陽一郎

日之影町大字七折13782-2 ☎ 0982-72-3044

※体験ができます(要予約)

藤原竹工房 竹細工職人 藤原 誠

日之影町大字七折3438 ☎ 0982-87-2430

Pick up! Spot



出逢いの聖地 愛宕山

延岡市の中心部にある標高251mの山で、元は笠江岬や笠沙岬(かささのみさき)と呼ばれており、天孫ニニギノミコトとコノハナサクヤヒメが出逢い結婚したという神話より「出逢いの聖地」として親しまれています。その神話にちなんだ錠かけモニュメントが設置されるなど、恋愛成就を祈願する人が多く訪れます。頂上付近にある展望台からは市街地を360°一望することができ、県内で唯一「日本夜景遺産」に認定されています。



春日神社

KASUGA JINJA SHRINE

718年に大納言惟資(これすけ)が神殿を建立し「春日大明神」と尊び名付け、その後の延岡代藩主より多くの寄進をうけました。1871年に「恒富神社」と改称されましたが、氏子の強い要望により1968年に「春日神社」と復元し、「春日さん」と親しまれています。また大鳥居と桜並木の風景は延岡の絶景スポットとして有名です。(写真下)

▲社殿の両側には樹齢900年にも及ぶ「みやざきの巨樹百選」に選定された御神木があります。

愛宕神社

ATAGO JINJA SHRINE



出逢いの聖地
縁の神社



江戸時代に当時の領主・高橋元種によって愛宕神社が移され、「笠沙岬(かささのみさき)」の名称が「愛宕山」と改められました。御朱印は春日神社で頂くことができます。

山頂にある奥宮



▲夜には目の前に広がる工場群の夜景を楽しめます。

蓬萊山 今山大師

HOURAIZAN IMAYAMA MADAISHI TEMPLE



日本一の弘法大師像(高さ17m)が頂上に立つ今山大師は、1839年に延岡で疫病が流行り、それを封じるために高野山金剛峯寺から弘法大師像を勧請して大師庵を建立したことに由来します。現在の大師像は1957年に世界平和・万民豊楽を祈念して市民が一丸となって建立したものです。

高さ日本一の弘法大師像

日本一の弘法大師像▶
銅像の足元からは延岡市街を一望することができます。



参拝者が身体健康を祈りお足を撫でるため、指先が磨かれ輝いています。



0982-32-5290 延岡市山下町2丁目3998

今山は、717年に延岡地方における最古の寺院が創建されたところといわれています。750年に豊前国宇佐八幡宮を勧請したもので、当時国司や軍司の崇敬も深く、社領が増えた758年に最も興隆を極め、「今最も栄える山」という意味で、社号を「今山」と改め今山八幡宮と号したといわれています。延岡藩歴代藩主も崇敬し、中でも内藤家においては領内守護の神社とされました。



▲一段一本の御影石で作られた他に例をみない石段。

藩主内藤家
領内守護神社



今山八幡宮

IMAYAMA HACHIMANGU SHRINE



今山恵比須神社

IMAYAMA EBISU JINJA SHRINE



今山恵比須神社

IMAYAMA EBISU JINJA SHRINE

今山八幡宮の末社で九州三大恵比須神社(博多、若松)の一つ。また、「日向之國七福神霊場」の一つでもあります。毎年2月10~11日の「十日えびす」には、商売繁盛、航海安全を祈願する参拝客で賑わいます。(写真左)



0982-21-4525 延岡市山下町1丁目3875
(今山八幡宮)



◆ 1927年7月に、歌人・若山牧水が伯父である当時の第二十九世・長田觀禪住職を尋ねて、妻・喜志子と台雲寺を訪れ、滞在中に庫裡(くり=住職やその家族が居住する場所)の2階にて「なつかしき 城山の鐘鳴りいでぬをさなりし日 聞きごとくに」の詠草を残したとして知られ、1985年10月21日に若山牧水生誕百年祭を記念して歌碑が建立されました。



0982-32-2251 延岡市北小路3739



▲お釈迦様が入滅した際に残したという足形を石に刻んだ「佛足石」。宮崎県内では唯一。



▲開創400年記念法要の様子



奉軒 平成三十一年四月五日

1614年に勧請開山された400年の歴史をもつ曹洞宗の寺院。若山牧水が当時の住職である伯父を訪ねて歌を読み残したことで知られています。境内には延岡藩最後の藩主・内藤政公や岩熊井堰を完成させた江尻喜多右衛門、空の先駆者である後藤勇吉の墓所があり、延岡の歴史が息づいています。



ENICHIZAN HONTOUJI TEMPLE

七福神
大黒尊天靈場



▲大きな大黒天像

1335年に日向の地に日蓮宗第5代の法脈をたてた日叡上人によって開山。境内には徳川家康のひ孫「日向御前」をはじめ、延岡有馬2代藩主・有馬康純公夫妻の墓所などの遺跡があります。境内には樹齢230年を超える「みやざきの大樹百選」に選定されたしだれ梅をはじめ、紅白梅50本があり、毎年2月10・11日の観梅会では、市内外から梅を愛でる多くの人達でにぎわいます。



▲観梅会の様子



▲日向之國
七福神大黒尊天靈場
本堂の本尊様に向かい、左手に大黒天が安置されています。大黒天は五穀豊穣・子孫愛育・出世開運・商売繁盛の神様といわれ、豊かさを祈願する人々が訪れます。毎年1月2日に各家庭にある大黒天を持参し、祈祷する「大黒天大祭」が行われています。

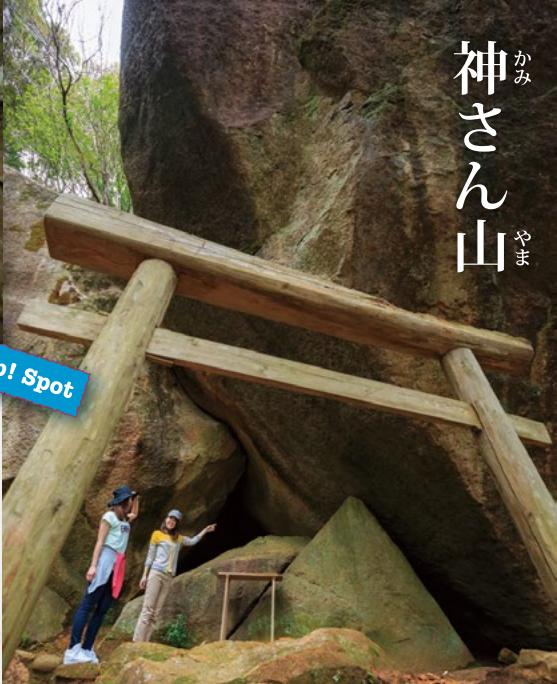


0982-32-3827 延岡市松山町1133



Pick up! Spot

高さ24mと15mの巨岩が支え合って岩屋を形成し、その隙間に約2mの真三角の岩が鎮座しているという洞穴遺跡。パワースポットとして注目されています。「祝子川(ほううりがわ)温泉美人の湯」から神さん山入口まで徒歩10分。



延岡観光のお問合せ

一般社団法人 延岡観光協会
0982-29-2155

オリジナル御朱印帳 手作り体験

寺社巡りにかかせない、今人気の御朱印帳。好きな素材や和紙を使ってオリジナル御朱印帳をつくってみませんか?衣料品、皮製品、お香など、こだわりのアイテムを取り揃えたセレクトショップで体験できます。

お問合せ noichigo(のいちご) 0982-35-5815

場所: 延岡市安賀多町4-1-4

料金: 1,500円 所要時間: 約90分 定員: 1~8名

営業時間: 10:30~19:00 定休: 水曜(日曜も休みの場合あり)

*事前にお申し込み下さい。



むかばきやま
行膝山

▲標高831mの「雄岳」と「雌岳」が連なる山容で、岩肌が露出している勇壮な姿が神秘的です。



むかばきじんじゃ
行膝神社



▲行膝山の麓に鎮座する行膝神社には、社殿の前に鎮座した奇妙な顔形の狛犬(写真右)や、県有形文化財の「鉄鰐口(てつわにぐち)」など、特徴的なシンボルが多く存在しています。 *御朱印はありません



日向岬



▲遊歩道から見下ろすことができる、馬ヶ背の柱状節理が織りなす断崖絶壁

海と空と大地が交わるような、美しい自然の造形美が見られる日向岬。国の天然記念物に指定されており、日向随一の絶景ポイントとして知られています。柱状節理の断崖が青い海原にそそり立つ馬ヶ背は、岬の先端に位置し全景が馬の背に似ていることからそう名づけられたと言われています。目の前に広がる大パノラマからは、地球そのものの壮大さを体感することができます。



❖ 幸福神社 ❖

KOUHUKU JINJA SHRINE

1776年正月に京都伏見の正一位稻荷五社
大明神の分霊をお祀りし、富高陣屋（幕府天領を統括した役所）の鎮守稻荷として勧請され、明治元年に町内の天神社その他の社を合祀して幸福神社になりました。御祭神の宇迦之御魂神（お稻荷さん）は食物の神であり、農耕の神であるから「幸」とし、大国主命は福の神であることから、この名が付けられたと伝えられています。



強
縁
結
び
と
し
て
信
仰
さ
れ
る



夫婦楠

一本の樹から枝分かれしたものが隣の楠に入り込むように一体化した珍しい合体樹は、強い縁のご利益があるといわれ、縁結びの信仰を集めています。

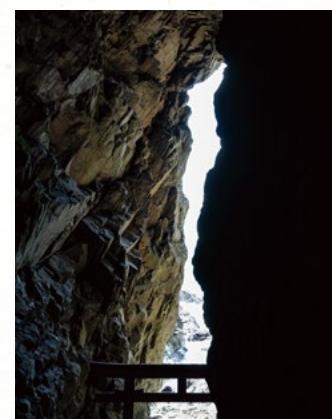


0982-52-2111 日向市本町10-20
(日向市観光振興課)



❖ 鵜戸神社 ❖

UDO JINJA SHRINE



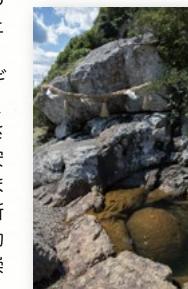
龍宮

岩窟奥に鎮座するお社の前に立ち、海の方向をみると白い昇り龍がみられ、龍神伝説の痕跡ではないかと考えられています。

「日向のお伊勢さま」として親しまれる古社



▲平成11年10月14日に本殿・幣殿・拝殿が国の有形文化財に指定されています。



▲さざれ石
境内西側奥には、さざれ石の巨石「神座（カミクラ）」が鎮座しています。

▲龍玉
壁面には渦巻状の線が浮かび、その中心に丸い石が鎮座していることから龍神の魂（玉）と言われています



0982-52-3406 宮崎県日向市日知屋1
(大御神社)

海の波岸にできた洞窟の奥深くにお社が鎮座する神秘的な神社です。五柱を御祭神として奉祀し、奉祀の年内は詳らかではないが、古くより「鵜戸さま、鵜戸さま」と御威徳を慕われ、安産、航海安全、交通安全、厄難消除、事業繁栄の靈験あらたかな神様として知られるようになり、その形貌をひと目見ようと多くの参拝者が各地から足を運んでいます。



千古の神秘を湛える
洞窟に鎮座する





▲国指定の名勝庭園
池や中島、築山や工作物を巧みに利用して仏教の世界を表現しているといわれています。

「厄除け寺」として
参拝者が多く集う



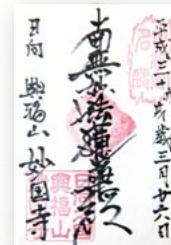
▲日向之國七福神 屢沙門天靈場
屡沙門天は七福神の中でも唯一武装した神様で、勝利をもたらす軍神とされています。人の心に住む「あまのじゃく」や「餓鬼（人を羨む・ほしがる）」のような小鬼、つまり不幸の元を踏みつけて退治することから、福の神、また勇気の神とも言われています。



❖ 興福山妙國寺 ❖

KOUFUKUJI MYOKOKUJI TEMPLE

1342年に開山され、約680年の歴史を持つ日蓮宗の古刹です。海原を見下ろす山の上にあるためか、五穀豊穣や大漁祈願などの信仰がすでに何千年も昔から行われてきた場所だと伝えられています。本堂内には御本尊のほか、鬼子母神、大黒天、毘沙門天、八大龍王が祀られ、一年を通して山内行持や祈祷法事が行われています。



▲日向市細島みなと資料館
現在では珍しい木造3階建てでかつては旅館を営んでいました。

日向観光のお問合せ
一般社団法人 日向市観光協会 ☎ 0982-55-0235



オススメ
体験



❖ 鉢島神社 ❖

HOKOSHIMA JINJA SHRINE

神武東征の鉢が
祀られた場所



▲港を一望し、細島港を見守る鉢島神社
では毎年大漁祈願や厄祓いの祈願が行われています。



▲漁の祈願のため、境内の石柱には船名や名前が柱に刻まれています。

❖ 興福山妙國寺 ❖

KOUFUKUJI MYOKOKUJI TEMPLE

1342年に開山され、約680年の歴史を持つ日蓮宗の古刹です。海原を見下ろす山の上にあるためか、五穀豊穣や大漁祈願などの信仰がすでに何千年も昔から行われてきた場所だと伝えられています。本堂内には御本尊のほか、鬼子母神、大黒天、毘沙門天、八大龍王が祀られ、一年を通して山内行持や祈祷法事が行われています。



オススメ
体験



▲日向市駅から車で約30分。東郷町坪谷は、酒と旅を愛した歌人、若山牧水のふるさと。1845年に建てられた生家は当時の姿に近い状態で今もひっそり佇んでいます。

日向市東郷町坪谷3番地 ☎ 0982-68-9511



ぼくすいせいか
牧水生家



Pick up! Spot

南北220mに渡って避け、十文字に見えることからこう呼ばれている。クルスとはポルトガル語で十文字という意味。また横の岩場と十字架が合わさり「叶」という文字になることから、ここで祈りを捧げると願いが叶う言い伝えられています。



大御神社で神秘的アート体験！

乾くと細かな立体感のある模様が浮かび上がるエコで不思議な「ディンプルアート・カラー」を使ったアート体験。ステンドグラスのような風合いのオリジナル作品を作ることができます。

お問い合わせ 一般社団法人日向市観光協会 ☎ 0982-55-0235

場所 伊勢ヶ浜門前まち観光案内所へべさん家(大御神社駐車場)

料金 1,000円～2,000円(作品の大きさによって体験料が変わります)

受入人数 1回につき5名程度(場所を変更して団体受入可能) / 体験時間 8:30～14:00(20分程度)

開催期間 通年 (火・水曜日、12/28～1/3除く) / 事前予約制(1週間前まで受付)



まちの駅 とみたか

▲日向市駅の改札口の正面にある物産館で日向地区限定の特産品など人気のお土産が並んでいます。日向市観光協会に併設されていて観光情報も手に入ります。

日向市上町1-19 ☎ 0982-54-4228